

東京都がん対策推進協議会各部会及びワーキンググループ における検討状況について

今年度実施会議の開催状況について

会議名称	開催日①	内容①	開催日②	内容②
東京都がん対策推進協議会	R6.7.1	- 東京都がん対策推進計画（第二次改定）の取組実績の報告 - 東京都がん対策推進計画（第二次改定）に係るロジックモデルの検討	R7.2.10	- 東京都がん対策推進計画の今後の進め方 - 部会・WGの検討状況
がん医療部会	R6.11.13	東京都がんポータルサイトリニューアル検討	—	—
がんとの共生部会	R6.10.17	- 東京都がんポータルサイトリニューアル検討 - がんピアサポーター養成研修（実施内容検討）	R6.12.16	- 東京都がんポータルサイトリニューアル検討 - がんピアサポーター養成研修（修了者の取扱い）
緩和ケアWG	R6.10.3	- 東京都がんポータルサイトリニューアル検討 - 令和6年度事業の報告（緩和ケア研修会等）	R6.11.21	東京都がんポータルサイトリニューアル検討
小児・AYA WG	R6.10.23	- 東京都がんポータルサイトリニューアル検討 - 令和6年度事業の報告（小児・AYA協議会等）	R6.12.18	東京都がんポータルサイトリニューアル検討
就労支援WG	R6.9.3	- 東京都がんポータルサイトリニューアル検討 - 令和6年度事業の報告（動画・セミナー等）	R7.2.4	- 東京都がんポータルサイトリニューアル検討 - 令和6年度事業の報告（動画・セミナー等）

※東京都がんポータルサイトリニューアルの所掌は「がんとの共生部会」だが、掲載内容の検討については、各部会・WGでも検討

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

1. 目的・意義

- ・がん患者及びその家族の医療機関の選択や療養上の悩みの解決、がんに対する理解の促進に役立つよう、「東京都がんポータルサイト」（以下「ポータルサイト」という。）を通じて、都民に対して、がんに関する各種の情報を一元的に提供している。

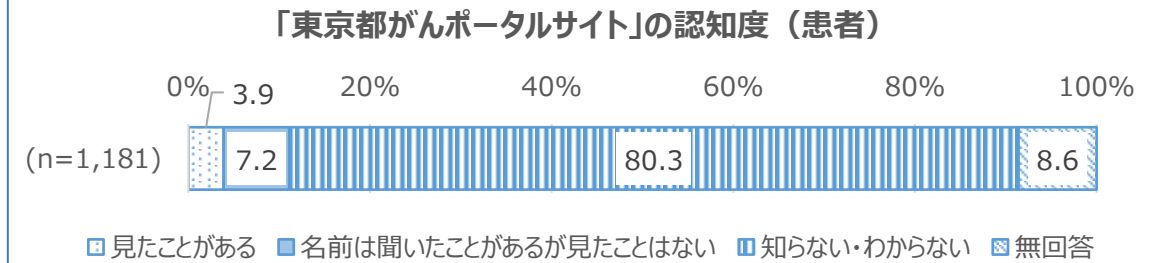
2. 現状・課題

① 東京都がんポータルサイト自体の認知度が低い

- ・「がんに関する患者・家族調査」（令和4年度 東京都実施）によると、「見たことがある」と回答した割合は、患者3.9%に留まっている（家族についても4.0%留まり）。
- ・普及啓発・情報提供ツールとして開設しているポータルサイト自体の認知度が低いため、認知度向上に向けた取り組みが必要である。

② 視認性が不十分

- ・「がんに関する患者・家族調査」によると、「東京都がんポータルサイト」の悪かったと感じた点として、患者・家族共に最も回答が多かったのが、「知りたい情報に到達するまでに時間がかかる」であった。
- ・現行のポータルサイトは、サイトの構成が分かりづらく、トップページから見たいページをなかなか探し出すことができない。
- ・スマートフォンから閲覧した際、PCと類似の形式で表示されるが、文字が小さく、レイアウトも分かりづらい。
- ・デザイン性に乏しく、利用者の関心を引きにくい。



「東京都がんポータルサイト」の悪かったと感じた点

＜患者回答＞ ※上位3位まで

1. 知りたい情報に到達するまでに時間がかかる
2. 情報が古い
3. 文章が分かりづらい

＜家族回答＞ ※上位3位まで

1. 知りたい情報に到達するまでに時間がかかる
2. 情報量が多い又は少ない
3. ほしい情報がない

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

2. 現状・課題

③検索機能の改善の必要性

- ・ 現行のポータルサイトの検索機能は、東京都保健医療局ホームページ内のキーワードによる横断検索のみとなっている（ポータルサイト内検索も不可）。
- ・ 情報量が多いにも関わらず、条件設定による絞り込み検索機能等もなく、検索性が悪いため、必要な情報にたどり着けない等の声が上がっている。

④掲載情報の見直し

- ・ 「がんに関する患者・家族調査」によると、「東京都がんポータルサイト」の悪かったと感じた点として、「情報が古い」「情報量が多い又は少ない」「ほしい情報がない」等が上位で挙げられている。
- ・ これまで掲載情報に関する要望を多くいただいております、利用者目線での情報発信の観点から掲載情報を整理していく必要がある。また、一部の古くなった情報についても整理の上、更新・削除を行う等の見直しが必要である。

⑤関係機関と連携した情報発信

- ・ 「東京都がん対策推進計画（第三次改定）」（以下、「計画」という。）に基づき、効果的な情報発信が求められる一方で、上述の検索機能のように仕様上の制約や編集権限が都のみとなっており、掲載情報の更新が反映されるまでに時間を要する等の課題がある。
- ・ 特に患者団体やピアサポート活動については、患者団体側等からも活動内容やイベントの開催情報等について、積極的に掲載したい声もあり、それらの情報を効果的に、かつ速やかに情報発信していく必要がある。
- ・ 令和4年に改定された「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」において、都道府県がん診療連携協議会に対して、行政と連携の上、都道府県内の医療・相談支援等のリソースや実績に関する情報集約と、住民への広報が求められるようになり、また、計画においても、東京都がん診療連携協議会と連携した情報発信が求められているものの、ポータルサイトがほとんど活用されておらず、改善が必要である。

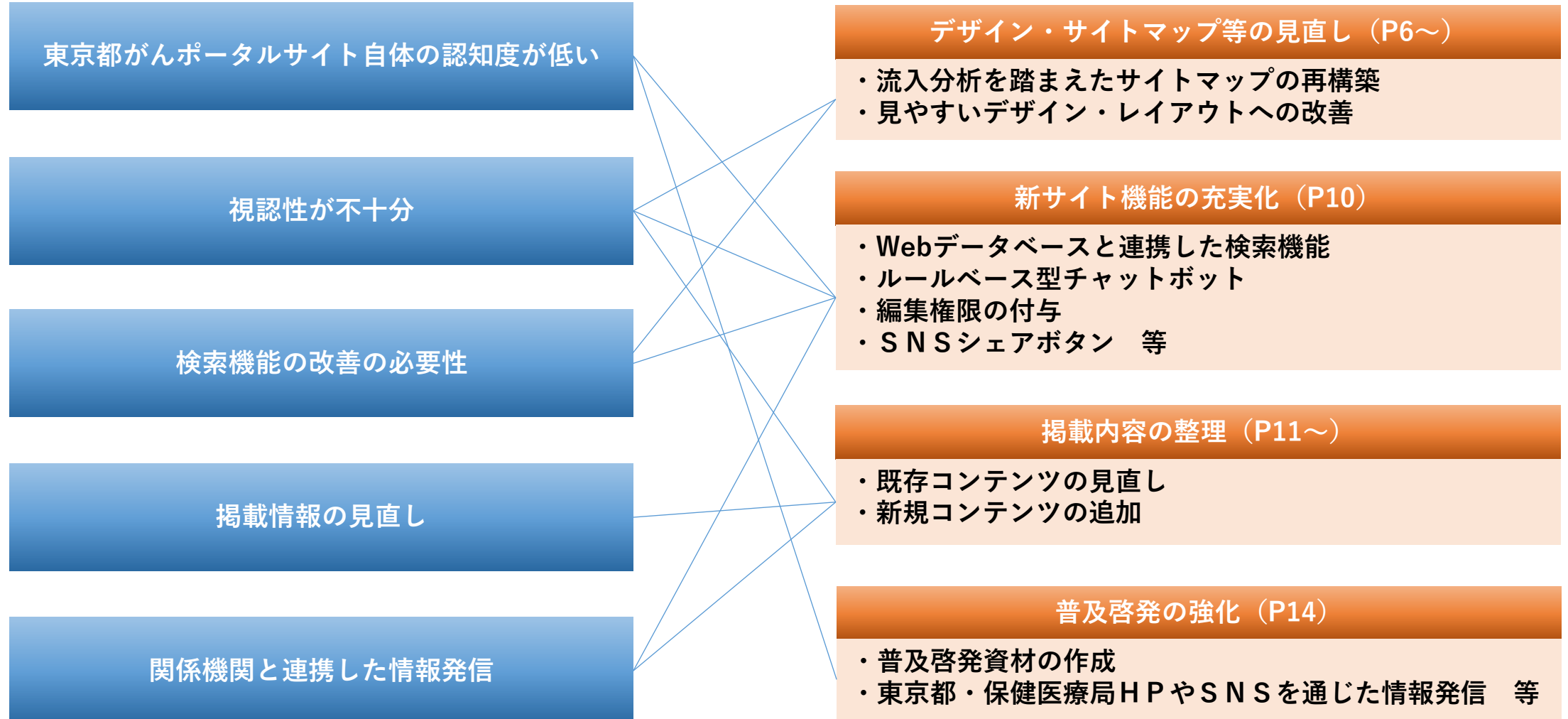
現行の「東京都がんポータルサイト」トップページ



東京都保健医療局ホームページ内の
キーワードによる横断検索のみ

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

3. リニューアルの方向性



検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

4. デザイン・サイトマップ等の見直し

トップページ（案）

改修前



- 配色やデザインが単調で、利用者の関心を引きにくいデザイン
- 情報量が多く、各コンテンツにメリハリがないため、全体的に読みにくい印象
- アイコンやイラストの使用が少なく、情報を視覚的に整理することができない
- レイアウトが分かりにくく、アクセシビリティが悪い

改修後



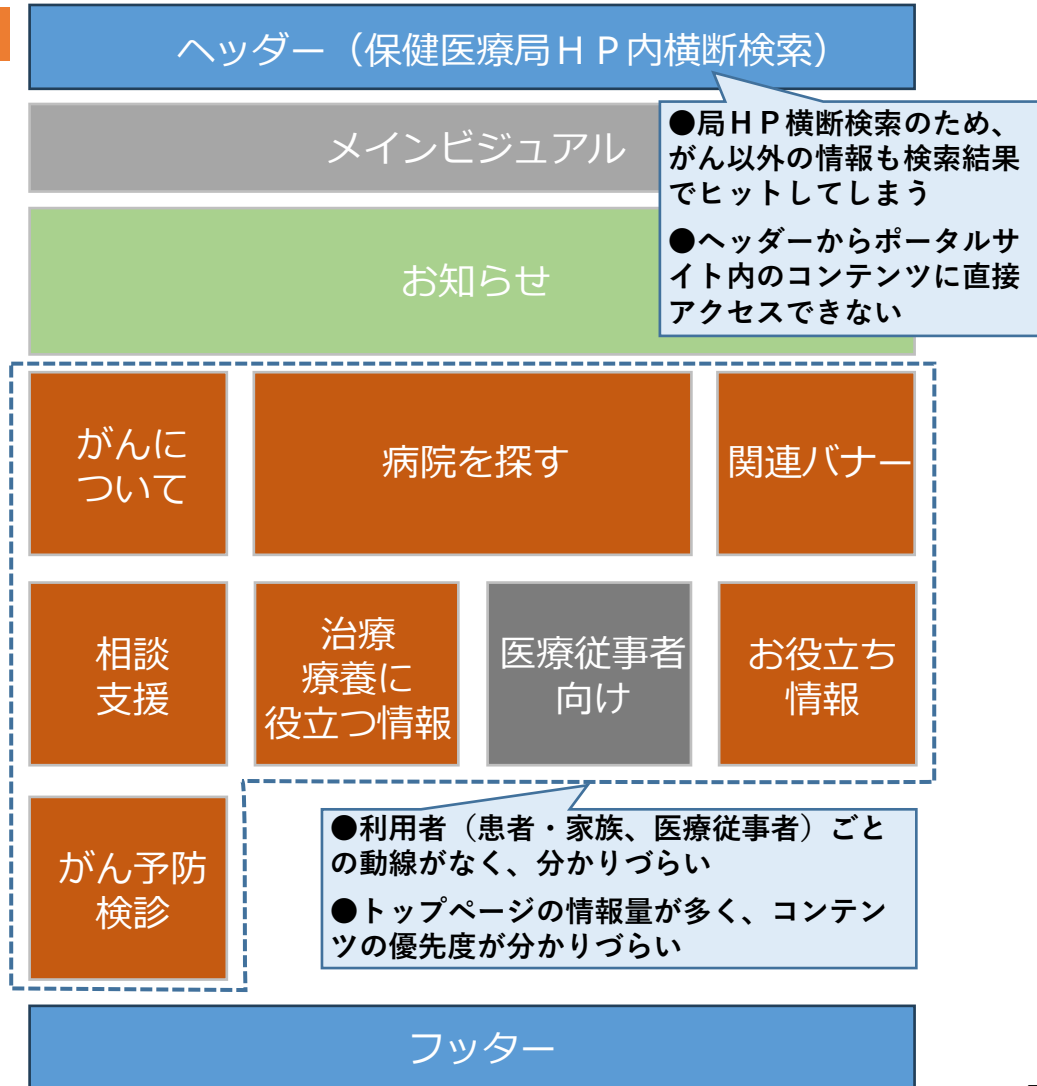
- 温かみのある配色とイラストで、がんに対する不安を抱える利用者に安心感を与えるデザイン
- 各コンテンツの強弱を視覚的に示し、直感的に情報にアクセスできる工夫
- アイコンやイラストを有効に活用し、情報を視覚的に整理して、必要な情報を素早く見つけやすくする工夫
- 分かりやすいレイアウトで、利用者が必要とする情報へ誘導する構成

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

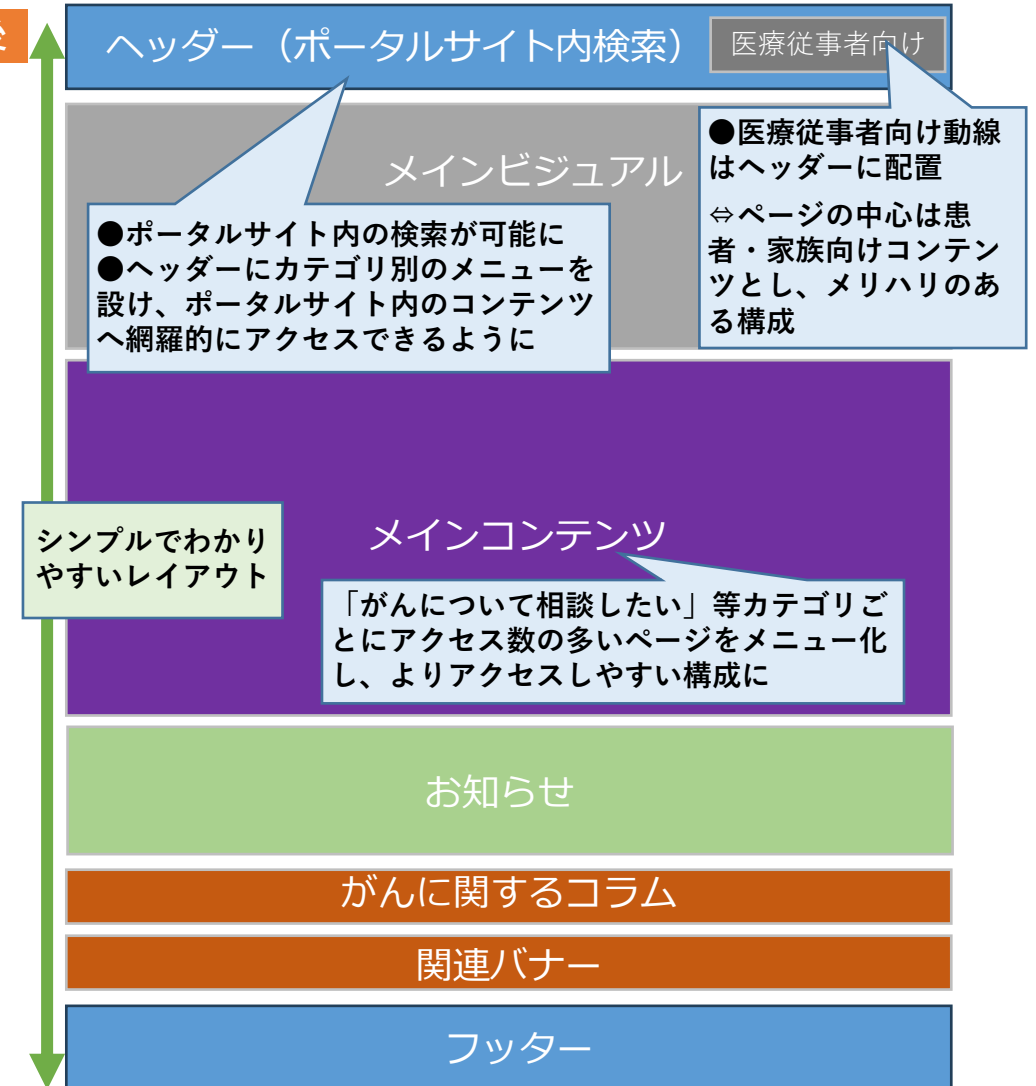
4. デザイン・サイトマップ等の見直し

ワイヤーフレーム（案）

改修前



改修後



検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

4. デザイン・サイトマップ等の見直し

サイトマップ（案）

改修前

第1階層	第2階層	第3階層
東京都がんポータルサイト		
がんについて知る・調べる	働くあなたに知ってほしい！動画でわかる「がん」のこと	
	がんについての豆知識	
	がんって何？	
	東京都のがん対策	
	東京都のがんの統計データ	
	がん登録の概要とデータ	
	がんについて書籍で調べる（東京都立中央図書館）	
	がん対策情報（厚生労働省）	
	外部リンク	
病院を探す	各種病院の概要	
	病院の種類から探す	
	地域から探す	
	他のサービス・システムを活用して病院等を探す	
がんに向き合う・相談する	ピアサポートについて	
	AYA世代がん相談情報センター	
	がん患者団体・支援団体の情報	
	がん相談支援センターの概要	
	家族や周りの方ががんにかかったら	
	患者さんやご家族の交流の場	
	がん患者の治療と仕事の両立	
	15～39歳の患者さんへ	
	他の機関で提供しているがんの相談・支援情報	

項目の順序に
規則性がない

類似項目について
整理されていない
(いずれも外部
リンクの紹介)

内容が重複
(いずれも患者団体)

第1階層	第2階層	第3階層
治療・療養に役立つ情報	若年がん患者在宅療養支援事業	
	お住まいの地域でがんの療養をサポートする病院	
	小児がんの療養生活 ～知っておきたい10のポイント～	
	アピアランスケア	
	がんゲノム医療について	
	がん治療の開始前に歯科診療を	
	生殖機能（妊育性）の温存について	
	社会保障制度などの公的な支援制度	
	がんを患い電車やバスで身体が苦しいときに（ヘルプマーク）	
	アスベスト（石綿）健康被害救済制度	
医療従事者の方向け情報	在宅で医療を受ける	
	セカンドオピニオンの利用について	
	緩和ケアについて	
	東京都医療連携手帳（がん地域連携クリティカルパス）	
	東京都緩和ケア連携手帳～わたしのカルテ～	
	研修・セミナー（国立がん研究センターがん対策情報センターホームページ）	
	AYA世代がん患者・家族への相談支援マニュアル	
	若年がん患者等生殖機能温存治療費助成事業の申請方法から支給までの実際とFAQ	
	がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会	
	医師及び医療従事者向け研修会、勉強会	
研修会・講演会・イベントに参加する	東京都医療連携手帳（がん地域連携クリティカルパス）	
	東京都緩和ケア連携手帳～わたしのカルテ～	
	東京都がん診療連携協議会について	
	院内がん登録	
	各種病院の設置要綱	
	がんを予防する・がん検診を受ける	
	お知らせ	
	リンク集	

情報の種類に
一貫性がない
(医療の情報と支
援/助成の情報が入
り混じっている)

ペイシエントジャーニー
から外れている

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

4. デザイン・サイトマップ等の見直し

改修後

新…新規追加コンテンツ

第1 第2 第3 階層
東京都がんポータルサイト
がんを知る
- がんって何？ - がんの種類について知る - がんの治療法について知る - 動画でわかる「がん」のこと
予防・検診
相談する
- がんと診断されたら - がん相談支援センター - AYA世代がん相談情報センター - がん患者団体・支援団体 - ピアサポート
治療する
- 病院を探す - セカンドオピニオン - 緩和ケア - 在宅で療養したい - 小児がんについて - AYA世代（15歳から39歳まで）のがんについて - 小児・AYA世代がん患者の長期フォローアップ - 生殖機能（妊よう性）の温存 - アピアランス（外見）ケア - がんの治療とリハビリテーション - がんの治療と口腔ケア
支援・助成制度
- はたらく世代の方への支援（治療と仕事の両立支援） - 東京都若年がん患者等生殖機能温存治療費助成事業 - がん患者へのアピアランスケア支援事業 - 若年がん患者在宅療養支援事業 - 慢性疾病を抱える子供と家族への支援 - 就学に関する支援 - 子育て中の患者及び家族への支援 - 介護中の患者や家族が利用可能な支援 - その他の公的な支援制度

項目の順序を
分かりやすく整理

ペイシェントジャーニー
を踏まえて構成を整理

情報の種類に即して
「治療」と「支援・助成制
度」に入口を整理

毎年情報が追加されるもの（主に
執筆記事等）については、整理し
やすいようコラムにまとめる
→さらに「がんを知る」等の大項
目別にカテゴライズし、各ページ
からもアクセスしやすくする

第1 第2 第3 階層
東京都の取組
- 東京都におけるがんの現状 - 東京都のがん医療提供体制 - 東京都がん対策推進計画 - 東京都がん対策推進協議会 - 東京都がん診療連携協議会 - 東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会 - がん登録 - 東京都の広報物
医療従事者の方へ
- がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会 - 地域における緩和ケアの取組の紹介 - 東京都若年がん患者等生殖機能温存治療費助成事業 診療情報提供書・チェックリスト - 小児がん診断ハンドブック - AYA世代がん患者・家族への相談支援マニュアル - 東京都医療連携手帳（がん地域連携クリティカルパス） - 東京都緩和ケア連携手帳～わたしのカルテ～ - 各種病院の設置要綱
がんに関するコラム
- 科学的根拠に基づかない情報に対する注意喚起 - 希少がんに関する基本的知識 - 支持療法について - がんゲノム医療について - 緩和ケアについて - 問診から治療へ - がん患者および家族一般都民向けの正しいアピアランスケアの情報 - がんの治療と生殖機能（妊よう性）の温存についてのQ&A 「がん相談支援センター」について - VHO-netが考えるピアサポート5か条 - 小児がんの療養生活～知っておきたい10のポイント～ 15～39歳の患者さんへ - がんを患い電車やバスで身体が苦しいときに（ヘルプマーク）
お知らせ
リンク集

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

5. 新サイトの機能の充実化

No	機能	期待される効果	備考
1	WEBデータベースと連携した検索機能	ポータルサイト内の絞り込み検索の付与等により、必要な情報にアクセスしやすくなる	
2	ルールベース型チャットボット	得たい情報やページの場所が分からなくても、チャットボットを通じた検索により、情報にアクセスしやすくなる	
3	ダッシュボード及びレポート機能	がんに関する統計情報を可視化することにより、情報を把握しやすくなる	全国がん登録、病院詳細情報（診療データ）にて反映予定
4	「お知らせ」情報の対象者別表示	「お知らせ」の情報を「都からのお知らせ」「イベント情報」に分類するとともに、「医療従事者向け」等のカテゴリを設け、必要な情報にアクセスしやすくなる	
5	サイト更新の通知機能	事前にメール登録することで、「お知らせ」が更新されるたびに通知が届き、タイムリーに情報を得やすくなる	
6	管理者アカウントの権限設定	外部関係者にも一部のページの編集権限を付与することにより、柔軟な編集やタイムリーな情報更新が可能になる	
7	医療機関専用ページの設置	都内のがん診療連携拠点病院等が情報共有するためのプラットフォームを整備し、より円滑な情報共有を図りやすくなる	
8	SNSシェアボタン	関心がある人々への情報発信をしやすくし、都事業の周知や支援・助成制度の活用等を促進する	X、Facebook、LINE の3媒体を予定

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

6. 掲載内容の整理

①整理の経過

- ・ 各部会・ワーキンググループにおいて、各専門分野における掲載内容の確認を実施
- ・ なお、がんとの共生部会については、デザイン・レイアウト等を含むサイト全般の構成についても確認を実施
- ・ 上記に加え、第1回ユーザーテストを実施し、トップページのレイアウトや病院検索の使用感や掲載項目の確認等を実施
- ・ 2月中を目途に、第2回ユーザーテストを実施し、掲載内容を含むポータルサイト全体の確認を実施予定

詳細は、参考資料5
及び参考資料6 参照

※以下、各会議体及びユーザーテストのご意見の中から、掲載内容に関する主な意見を抜粋。また、複数意見は太字・下線にて掲載。

①共通事項

- ・ 東京都がん対策推進計画（第三次改定）で示された、東京都がんポータルサイトによる周知に関する取組はすべて実装してほしい
- ・ 継続掲載のコンテンツについても、情報が古くなっていたり誤っている可能性があるため、チェックしてほしい
- ・ 追加予定のコンテンツについて、正しい情報を提供するために、専門家に監修をお願いしてほしい
- ・ 信頼できる外部のウェブサイトも上手に活用し、利用者にとって必要な情報を提供できるようにしてほしい
- ・ PDFファイルで公開されている一覧（がん相談支援センター等）について、分かりやすく掲載してほしい

②病院検索・検索結果

- ・ 「地域がん診療連携拠点病院」等、一般の方目線で分かりにくい用語が多いため、用語集などで、分かりやすくしてほしい
- ・ 検索機能について、「エリアで探す」と「がんの対応領域」を掛け合わせた検索機能を設けてほしい
- ・ 選択項目については、正確に設定してほしい（「手術」と「ロボット支援手術」を並列表記しないなど）
- ・ 選択項目をさらに追加してほしい（特に「緩和ケア病棟を有する医療機関」について多く意見あり）
- ・ 地図検索を追加してほしい
- ・ 検索結果画面では、検索条件で設定した情報に合わせて、情報を提示してほしい

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

6. 掲載内容の整理

②病院検索・検索結果

- ・ 検索結果画面では、代表電話だけでなく、がん相談支援センターの電話番号も入れてほしい
- ・ 検索結果画面上の病院名の横の矢印をクリックすると、病院情報に遷移する仕組みが分かりづらかった
- ・ 検索結果画面や病院詳細で表示される「地域がん診療連携拠点病院」等の属性について、病院を探す際、精神腫瘍科、緩和ケア外来なども大切な情報なので、どのような診療科があるのかについても掲載してほしい

③病院詳細

- ・ 「基本情報」に掲載されている情報について、情報の属性に即して整理したほうがよい（例：緩和ケア外来→「がん診療状況」に掲載）
- ・ 「基本情報」に医療関係者向けの情報が掲載されているが、対象者が異なり分かりづらいため、独立させた方がよい
- ・ 「支援概要」について、院内で対応できるのか、関係機関と連携して対応されるのかについて、区別して表示してほしい
- ・ 「がん診療状況」について、治療件数等の診療実績や役割分担の状況についても追加してほしい
- ・ 「専門外来」について、対応日時・予約方法などの情報を掲示してほしい
- ・ 診療状況に係る項目について、時点表記をしてほしい
- ・ 病院詳細画面から検索結果画面に「戻るボタン」を設置してほしい

④がん医療全般

- ・ 口腔ケアについては、治療開始前に確実に参照する項目に配置してほしい
- ・ 「臨床試験の情報」「離島に対する対策」「科学的根拠に乏しい情報への注意喚起」についても、追加で掲載してほしい

⑤緩和ケア・地域医療

- ・ 緩和ケアに関する一般的な内容については、国や学会のサイトを参照する形がよい
- ・ 緩和ケア外来・病棟について、緩和ケアの対応状況により、医療機関を絞り込む機能をもうけてほしい

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

6. 掲載内容の整理

⑤緩和ケア・地域医療

- ・緩和ケアや在宅医療など、地域におけるがん医療の情報を見やすくしてほしい
- ・在宅医療について、医療情報ネット（ナビイ）を活用する場合は、検索方法マニュアル等により活用方法を分かりやすく示してほしい
- ・「お住まいの地域でがんの療養をサポートする病院の医療提供体制」の表は、情報量が多く見づらいため、構成を見直してほしい
- ・地域医療に関する情報を充実させてほしい（区市町村在宅療養相談窓口やACP など）

⑥小児・AYA世代

- ・長期フォローアップを行っている医療機関について、分かりやすく情報提供してほしい
- ・小児慢性特定疾病医療費制度について、区市町村ごとの情報を分かりやすく発信してほしい
- ・学業継続や就労支援、親ががんになったときの子への支援、きょうだい支援に関する取組について掲載してほしい
- ・東京都小児がん診療連携協議会で行っている様々な取組について、都民に届くように情報提供してほしい

⑦就労支援

- ・治療と仕事を両立するために活用できる諸制度について、利用者別（患者・家族の方/企業の方）に紹介できるとよい
- ・治療と仕事を両立を考えている方をサポートする場として、産業保健総合支援センターやハローワークの長期療養相談窓口を周知してほしい
- ・「事業所における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」（厚生労働省）の資材を事業所や患者に広められるとよいと思う

⑧がんとの共生分野全般

- ・東京都がん対策推進協議会・東京都がん診療連携協議会・東京都小児・AYA世代がん診療連携協議会の位置付けが分かるように情報提供してほしい
- ・各自治体で行っている様々な制度について、アクセスしやすいようにまとめたページを作ってもらえるとよい
- ・ポータルサイト内の情報にたどりやすくするためのツールを作成するのもよいと思う

以上の内容を踏まえてリニューアル作業を実施し、第2回ユーザーテストにて委員の皆様にご確認いただく予定

検討状況（① 東京都がんポータルサイトのリニューアル）

7. 普及啓発の強化

①普及啓発動画の制作（診断直後等の早期退職防止動画）

がんの疑いへの不安から冷静な判断が困難となり、退職・廃業を検討している都民に対し、必要な情報を効果的に届け、診断直後等の早期退職を防止することを目的とした動画の制作を行う。動画内で紹介した治療と仕事の両立やがん相談支援センター等について、都が発信する信頼できる情報源として、動画の終わりに「東京都がんポータルサイト」を案内。

- **配信方法**：YouTubeインストリーム広告による配信
※20～60代前半の働き世代を主な対象とし、キーワード設定等によるターゲティングを実施
- **広告時間**：フル動画（60秒）及びショート動画（15秒）により配信
※作成した各動画はホームページやサイネージ等でも活用予定
- **配信時期**：令和7年1月10日（金）より配信

②普及啓発用チラシ・カードの作成・配布

リニューアルされた「東京都がんポータルサイト」の存在や、ポータルサイトで知ることができる内容やアクセス情報（URLやQRコード等）について、分かりやすく提供することを目的として、普及啓発用チラシ及びカードを作成する。

- **対象**：がん診療連携拠点病院等を含む都内の病院・診療所及び区市町村 ※チラシ・カード各35,000枚作成予定
- **配布時期**：「東京都がんポータルサイト」の新サイト開設に合わせて実施

③東京都のホームページやSNSを通じた情報発信

リニューアルされた「東京都がんポータルサイト」の存在について、広く都民に周知を行うために、東京都のホームページやSNSを通じた情報発信を行う。

- **広告媒体**：東京都ホームページ、東京都保健医療局ホームページ、東京都X、東京都LINE など
- **発信時期**：「東京都がんポータルサイト」の新サイト開設以降、随時発信

検討状況（② 東京都がんピアサポーター養成研修）

1. 実施内容

➤ 研修の企画検討

【基本プログラム】

- ・都内のがん診療連携拠点病院において、相談支援や患者サロンの運営に当たり、がん経験者等の立場からがん患者等に寄り添った支援が行えるよう、ピアサポーターとして必要な知識等を網羅的に学習できる研修プログラムを作成する。
- ・研修内容は「ピア・サポーター養成テキスト」（日本サイコオンコロジー学会発行）をベースにした内容を予定。

【AYA世代支援プログラム】 ※令和6年度中は研修内容の検討を行い、令和7年度より研修実施予定

- ・AYA世代は進学・就職・結婚・出産・子育て等の多くのライフイベントを経験するため、AYA世代がん患者特有の課題に対応できるピアサポーターが必要。
- ・令和7年度実施に向けた、AYA世代がん患者への支援を踏まえた研修プログラムの検討及び研修資料の作成を行う。

➡プログラムの検討や見直しにあたっては、**有識者等を交えた検討会**を行い、検討結果を研修プログラム及び研修資料の内容に反映する。

➤ 研修の実施

- 実施主体：東京都（東京都立駒込病院への委託により実施）
 研修規模：年3回開催（1回当たり2日程度・定員20名程度） ※区部2回・市部1回で開催予定
 研修対象者：都内（各がん診療連携拠点病院等）でピアサポーターとして活動を予定しているがん経験者等

2. 開催状況

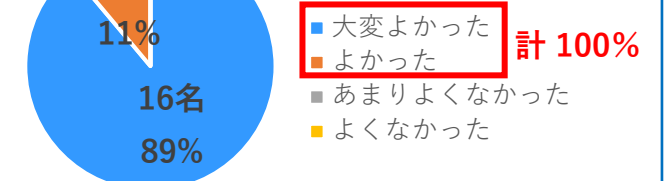
- **開催日** 第1回 令和6年12月21日（土）・22日（日） ※集合研修・定員20名
 第2回 令和7年2月1日（土）・2日（日） ※集合研修・定員20名
 ※令和7年2月28日（金）・3月1日（土）に第3回を実施予定

➤ 研修内容

- ・ピアサポートに関する基礎知識（講義）
- ・行政や医療機関の役割について（講義）
- ・自身の体験を語り合うグループワーク
- ・実際のピアサポートの場を想定したロールプレイ 等

第1回研修アンケート結果

全体を通じて、今回の研修はいかがでしたか？
 （20名中18名回答）



検討状況（② 東京都がんピアサポーター養成研修）

3. 修了者の取扱い

➤ 修了証・フォローアップについて

- ・ 2 日間の研修課程をすべて修了した研修修了者に対して、**修了証を発行**
- ・ フォローアップ研修による自身の活動の振り返りや定期的な知識の更新を促すため、**修了証の認定期間を 3 年間**とする
- ・ 研修修了から 3 年目を目安に、**フォローアップ研修の実施**を予定

➤ 情報提供の方法について

- ・ 研修修了者の了承のもと、**東京都が修了者名簿に登録**
- ・ ピアサポート活動が円滑に行えるよう、活動先となる東京都内のがん診療連携拠点病院等への名簿登録者の**情報提供の方法を検討**

《検討経過》

- ・ 整備指針に基づく対応（研修を修了したピアサポーターの活用）を進めていくため、令和 6 年度はピアサポーターの養成が中心
- ・ 医療機関のニーズや研修実施後のピアサポーターの活用状況等を踏まえながら、ピアサポーターと病院とのマッチング等、ピアサポーター・医療機関双方が活動しやすい体制構築を検討
- ・ 情報共有ツールとして、東京都がんポータルサイトの医療機関専用ページ（新機能・パスワード付き限定ページ）等の活用を検討

➤ その他

- ・ 「東京都がんピアサポーター養成研修」の広報について
 - ➡ “がんピアサポーター”の用語の意味が分かりづらい点を考慮し、東京都がんポータルサイトやチラシ等を通じて、**“がんピアサポーター”の用語の意味や役割を分かりやすく説明する**等、幅広い方が本研修に興味を持ていただけるように周知
- ・ ピアサポーターの活用に係る必要な経費（例：ピアサポーターの交通費等）について、**補助金の申請が可能**
 - ➡ 医療機関向けQAを作成し、都内がん診療連携拠点病院等に周知済み